



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所
宇部港湾・空港整備事務所

平成31年3月29日

同 時 資 料 提 供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ

お知らせ

国土交通省 中国地方整備局

山口河川国道事務所

宇部港湾・空港整備事務所

平成31年度の予算概要

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長	(河川)	さかき こうじ 阪木 浩二	(内線204)
副所長	(道路改築)	いもと ひろゆき 伊本 浩之	(内線205)
副所長	(道路管理)	ひの よしひろ 樋野 義周	(内線206)
担当)	計画課長	こだま そういちろう 児玉 総一郎	(内線261)

電話番号 (0835) 22-1785

○国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

副所長	さとう りょうじ 佐藤 良治	(内線10)
担当) 工務課長	しおみ こうじ 潮見 幸司	(内線15)

電話番号 (0834) 31-0409

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

宇部港湾・空港整備事務所ホームページアドレス

<http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/ube/>

目 次

I. 平成 31 年度の主な事業概要		1
II. 平成 31 年度の予算概要		2
1. 配分方針		2
2. 事業概要		3
3. 平成 31 年度の道路調査の見通し		4
4. 主要な施策、事業の概要		5

山口河川国道事務所 宇部港湾・空港整備事務所

平成31年度の予算概要

《平成31年度の主な事業概要》

○河川事業

- ・佐波川^{さ ば がわ}一般河川改修事業は、鈴屋^{すず や}地先において堤防整備に伴う睦美^{むつ み}橋の架け替えを実施します。
- ・佐波川^{さ ば がわ}総合水系環境整備事業は、整備予定エリアにおいて、河川管理用通路の整備を行います。

○道路事業

- ・長門^{なが と}・俵山^{たわらやま}道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、交通安全施設工事等を推進します。
- ・藤生^{ふじゅうな}長野^{なが の}バイパスは、平成31年度に新規事業として、調査設計に着手します。
- ・鳥越^{とりごえ}自転車歩行者道整備は、平成31年度に新規事業として、調査設計に着手します。
- ・萩^{はぎ}東^{ひがし}電線共同溝は、平成31年度に新規事業として、調査設計に着手します。

○港湾事業

- ・徳山下松港国際物流ターミナル整備事業は、下松地区において棧橋(水深19m)の本体工事及び徳山地区航路(水深14m)の浚渫工事を推進します。
- ・岩国港臨港道路整備事業は、下部工事等を推進します。
- ・宇部港航路・泊地整備事業は、航路(水深13m)の浚渫工事を推進します。

《平成 31 年度の予算概要》

1. 配分方針

- (1)平成31年度国土交通省関係予算については、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「力強く持続的な経済成長の実現」及び「豊かな暮らしの礎となる地域づくり」の4分野に重点化するための経費を計上したところである。特に重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に講じることとしている。
- (2)また、社会資本整備については、既存施設の計画的な維持管理・更新を図りつつ、将来の成長の基盤となり、安全で豊かな国民生活の実現に資する波及効果の大きな政策・プロジェクトを全国各地で戦略的に展開していく必要がある。
- (3)以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

- ・「水防災意識社会」の再構築に向けた水害対策や集中豪雨等に対応した総合的な土砂・火山災害対策の推進
- ・将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進
- ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援(防災・安全交付金)
- ・効率的な物流ネットワークの強化
- ・首都圏空港、国際コンテナ戦略港湾の機能強化
- ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援(社会資本整備総合交付金)
- ・人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
- ・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行います。

また、山口河川国道事務所及び宇部港湾・空港整備事務所は、以上の方針を念頭に置き、山口県の県づくりを積極的に支援するため、各種事業を推進します。

2. 事業概要

1) 山口河川国道事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成31年度	平成30年度	対前年度比
河川関係			
一般河川改修事業	715	266	2.69
総合水系環境整備事業	74	18	4.03
小 計	789	284	2.77
道路関係			
改築	9,924	9,890	1.00
交通安全(Ⅰ種事業)	1,464	1,368	1.07
電線共同溝	302	770	0.39
小 計	11,690	12,028	0.97
事 務 所 計	12,479	12,312	1.01

注. 事業費はいずれも年度当初予算額である。

改築は、「岩国・大竹道路」(広島県分)は含まれていない。

一般河川改修事業は、小瀬川(山口県分)は含まれていない

維持管理に関する予算は含まれていない。

2) 宇部港湾・空港整備事務所

事業費総括表

(単位:百万円)

事業科目	平成31年度	平成30年度	対前年度比
港湾関係			
【国際拠点港湾】			
徳山下松港	4,806	3,300	1.46
【重要港湾】			
岩国港	970	950	1.02
宇部港	850	1,250	0.68
【地方港湾】			
油谷港	54	51	1.06
事 務 所 計	6,680	5,551	1.20

注. 下関市域分は含まれていない。

事業費はいずれも年度当初予算である。

3. 平成31年度の道路調査の見通し【山口県】

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山口県

山陰道 ^{おい}大井～^{はぎ}萩

山口県

国道188号 ^{やない}柳井・^{ひらお}平生バイパス

※調査が進捗した後に、都市計画変更手続きに着手予定。

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

島根県・山口県

山陰道 ^{すこ}須子～^{たまがわ}田万川

山口県

山陰道 ^{みすみ}三隅～^{ながと}長門

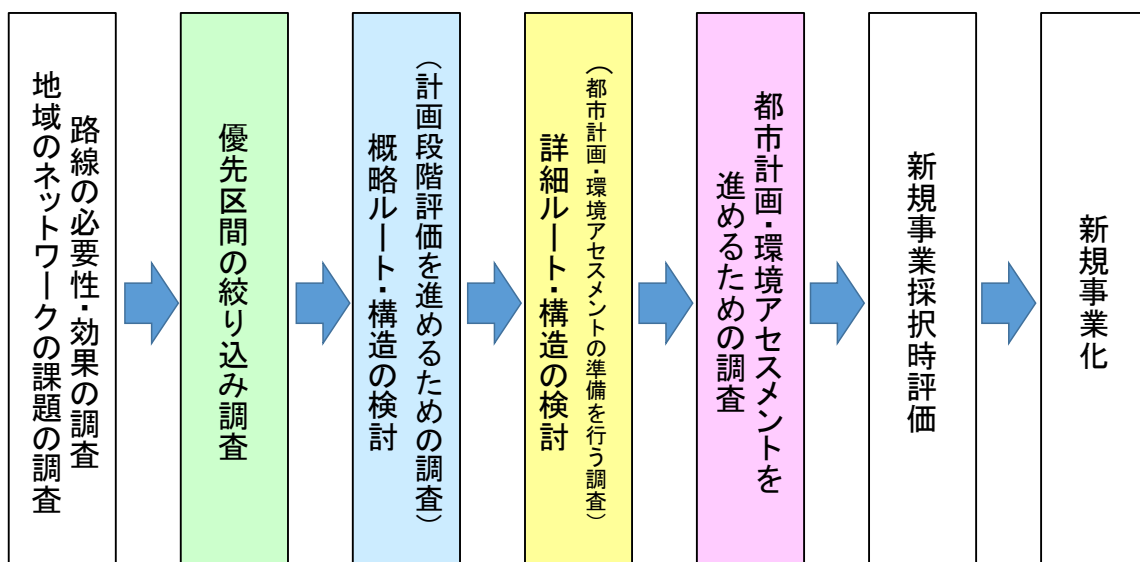
しものせききたきゅうしゅう

下関北九州道路については、山口県及び福岡県と協力しつつ、直轄調査に着手します。
下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>



4. 主要な施策、事業の概要

1)河川事業

事業名	平成 31 年度の概要	備考
佐波川一般河川改修事業 奈美地区堤防パワーアップ対策事業	鈴屋地先において堤防整備に伴う睦美橋の架け替えを実施します。	資料- 1
佐波川総合水系環境整備事業 佐波川の利活用促進を図る水辺整備	整備予定エリアにおいて、河川管理用通路の整備を行います。	資料- 2

2)道路事業

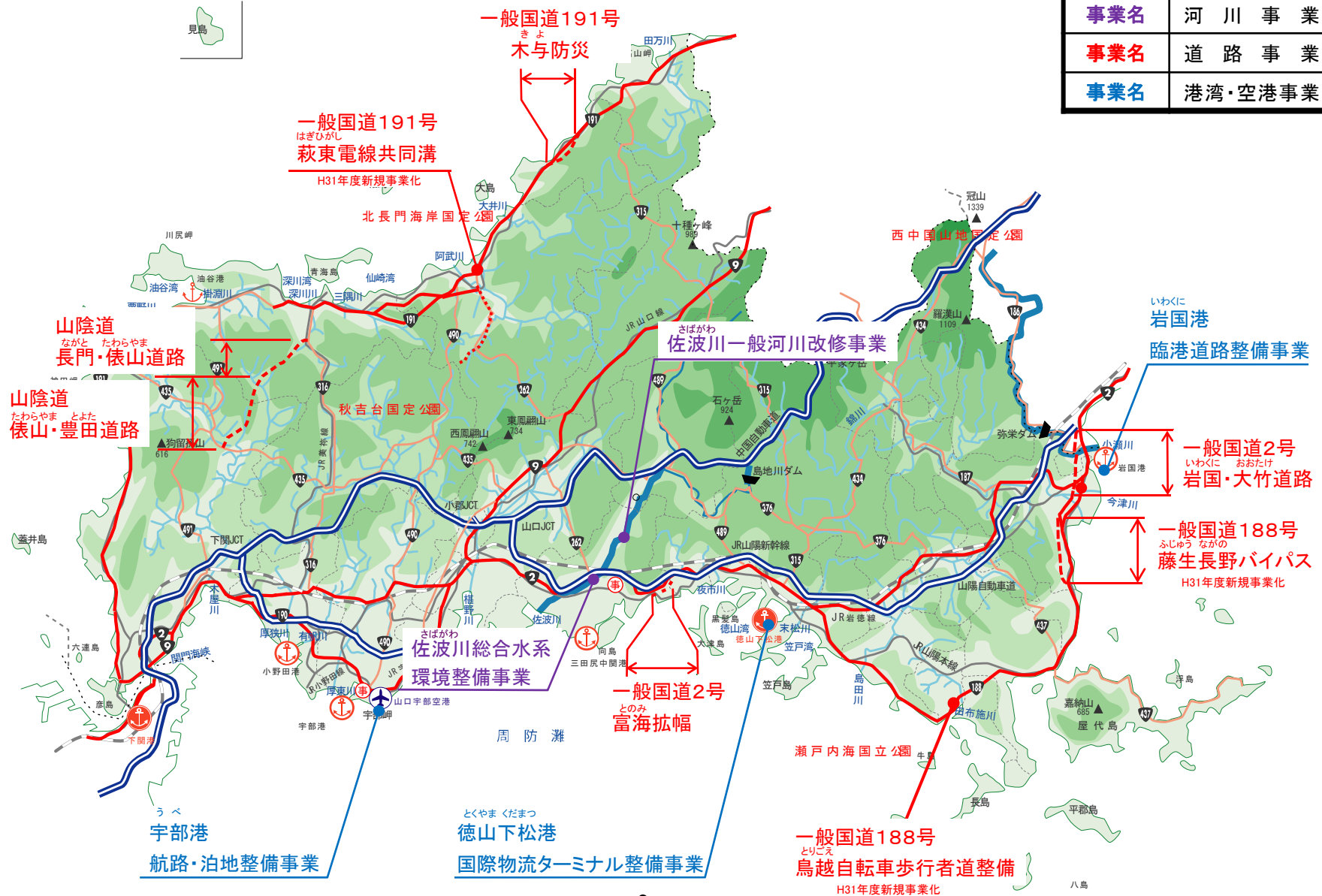
事業名	平成 31 年度の概要	備考
一般国道2号 岩国・大竹道路	調査設計、改良工事等を推進します。	資料- 3
一般国道2号 富海拡幅	橋梁工事、改良工事を推進します。	資料- 4
一般国道188号 藤生長野バイパス	調査設計に着手します。	資料- 5
山陰道 長門・俵山道路、 俵山・豊田道路	長門・俵山道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、交通安全施設工事等を推進します。 俵山・豊田道路は、用地買収、調査設計を推進し、平成31年度に工事に着手します。	資料- 6
一般国道191号 木与防災	調査設計、用地買収等を推進し、平成31年度に改良工事に着手します。	資料- 7
一般国道188号 鳥越自転車歩行者道整備	調査設計に着手します。	資料- 8
一般国道191号 萩東電線共同溝	調査設計に着手します。	資料- 9
トラック・バス渋滞ポイントにおける対策	山口県内では一般国道9号唐戸交差点において渋滞対策を実施します。	資料- 10

3)港湾事業

事業名	平成 31 年度の概要	備考
国際拠点港湾 徳山下松港 国際物流ターミナル整備事業	栈橋本体工事、浚渫工事等を推進します。	資料- 11
重要港湾 岩国港臨港道路整備事業	下部工事等を推進します。	資料- 12
重要港湾 宇部港航路・泊地整備事業	浚渫工事を推進します。	資料- 13

主要事業箇所【山口県】

凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業
事業名	港湾・空港事業



さ ば が わ
佐波川一般河川改修事業
奈美地区堤防パワーアップ対策事業

事業費715百万円

資料-1

※佐波川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

佐波川の鈴屋地先は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

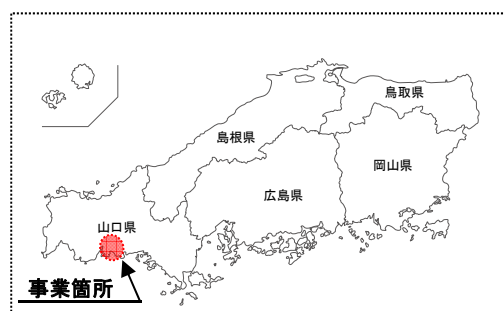
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ、堤防整備や橋梁の架け替え等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

山口県防府市鈴屋地先

3. 平成31年度 予定事業内容

佐波川鈴屋地先において堤防整備に伴う睦美橋の架け替えを実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害の防止を図ります。

さばがわ
佐波川総合水系環境整備事業
佐波川の利活用促進を図る水辺整備

事業費73.8百万円 **資料-2**

※佐波川水系全体

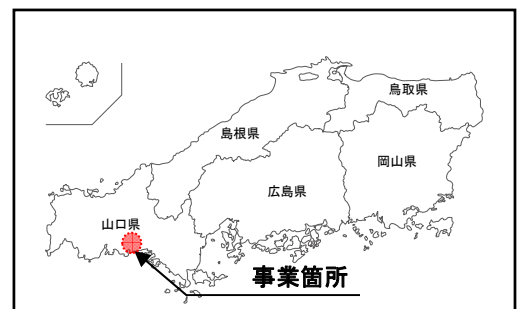
1. 事業の必要性及び概要

事業推進

防府市は、佐波川や歴史的な街道を「重要景観軸」と位置づけ、それらを介した地域や人とのつながりの形成を進めており、佐波川を訪れる方への案内看板や休憩施設等を設置する予定としています。国土交通省と防府市で連携して、河川管理用通路や彩り豊かな植栽を整備し、佐波川自転車道等と結ぶことで、散策やサイクリング等の利用を促進するとともに、高水敷等の整備により、水辺利用の促進を図ります。

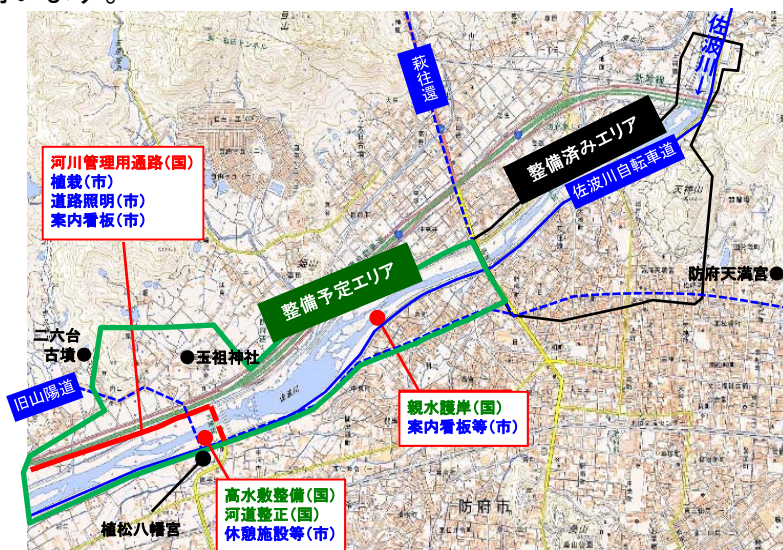
2. 事業箇所

山口県防府市新橋町地先 外



3. 平成31年度 予定事業内容

整備予定エリアにおいて、河川管理用通路の整備を行います。



～主な整備内容(国)～



河川管理用通路と植栽の整備イメージ



親水護岸と河道整正の整備イメージ

～施設の利用状況～



河川管理用通路の利用状況



佐波川自転車道の利用状況



高水敷整備後の利用イメージ

4. 期待される整備効果

新たな河川管理用通路や高水敷、植栽等を整備することで、散策やサイクリング等の利用者の増加や水辺利用の促進が期待されます。

一般国道2号 岩国・大竹道路

事業費2,849百万円
(広島県1,439百万円 山口県1,410百万円)

資料-3

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

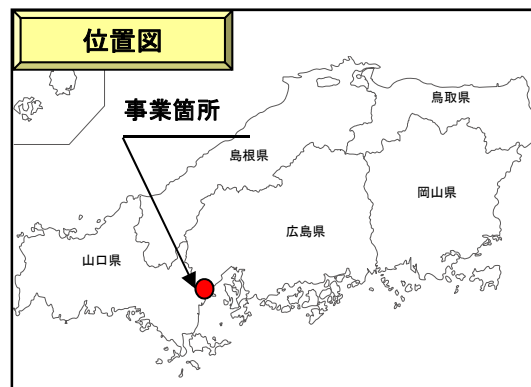
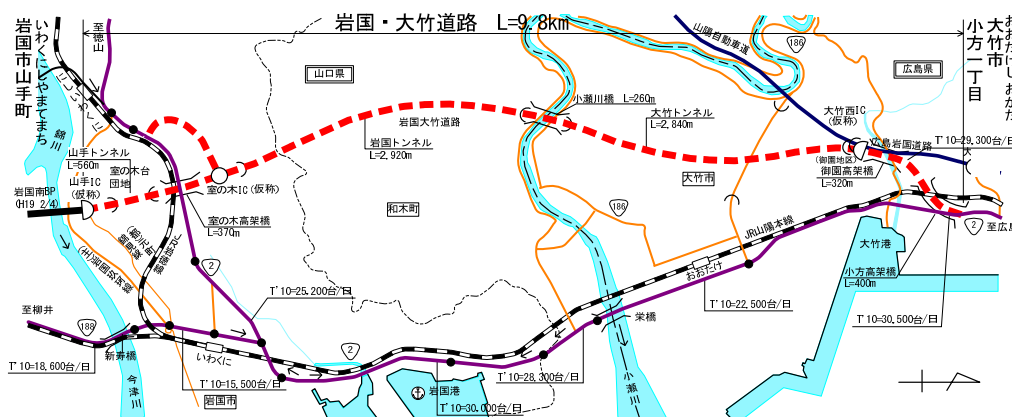
一般国道2号岩国・大竹道路は、交通混雑の緩和及び交通安全の確保、広島県と山口県の広域的な連携・交流を目的とした、広島県大竹市小方一丁目から山口県岩国市山手町に至る延長9.8kmの道路です。

2. 事業箇所

広島県大竹市小方一丁目～山口県岩国市山手町

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計、改良工事等を推進します。



現道状況

信号交差点が連続する
大竹市街の道路状況



現況状況

岩国新港地区(渋滞状況)

期待される整備効果

●所要時間の短縮

広島方面から岩国錦帯橋空港への定時性および利便性の向上が期待されます。

◇期待される道路の役割(効果)

定時性の向上



※現況所要時間は民間プローブデータ(H25.4～H25.8平日)
整備後所要時間は岩国・大竹道路V=70km/h(起点～室の木IC)、
60km/h(室の木IC～山手IC)、H22道路交通センサス旅行速度で設定。

